【概要版】

令和3年度

福島区運営方針の自己評価

- ※詳しい内容については、それぞれ以下の資料をご参照くだ さい。
- ・各項目の目標達成状況: 資料3、令和3年度運営方針最終

振り返り(一覧表)

・各取組の具体的な内容:資料5、運営方針様式2

はじめに

令和3年度も前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が予定どおり進められず、また、事業の目標も達成できないものが多数ありました。

令和4年度の新規感染者数も予断を許さない増減を繰り返しており、事業への影響が避けられない状況となっております。

市民・区民の皆さまの安全・安心を念頭に取組を進めてまいりますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

運営方針とは

運営方針は区将来ビジョンで掲げる区の目標像、「お子さんからお年寄りまで、これからも住み続けたいまち 福島区」を実現するため、区役所の様々な業務の中で、特に集中して取り組むものについて目標などをとりまとめたものです。

運営方針の全体スケジュールイメージ(令和4年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和 <mark>3</mark> 年度運営方針	最終振り返り											
令和4年度運営方針					中間振り返り							
令和5年度運営方針						素案策定					当初案確定	

経営課題1 人と人とがつながり支え合うまちづくり

【概要】

●防災、防犯、福祉など特定分野の地域活動の支援や、地域 活動協議会をはじめとした地域団体の活動活性化を支援

【令和3年度の主な取組内容】

- ●小・中学生の防災学習:小学校4校・中学校2校で実施
- ●「福島お助けネットワーク」有償ボランティアによる支援を実施(750件)

- ●「具体的取組」9項目中6項目の目標を達成
- ●新型コロナウイルス感染症の感染対策を加味した、オンライン形式など新たな事業手法も取り入れて取組を進める

経営課題2 次世代を元気に育むまちづくり

【概要】

- ●安心して楽しく子育てできる環境づくり
- ●小中学校で地域の状況を踏まえた教育を実施する「分権型 教育行政」の推進

【令和3年度の主な取組内容】

- ●「親子教室」を2クール12回実施
- ●小中学校にトップアスリートなどのゲストティーチャー を派遣

- ●「具体的取組」4項目中1項目の目標を達成
- ●新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じつつ、継続して取組を進める

経営課題3 にぎわいと魅力あふれるまちづくり

【概要】

- ●イベント開催による区のにぎわい・魅力づくり
- ●地域の方を中心とした緑化活動を推進

【令和3年度の主な取組内容】

- ●福島公園でイベント「ふくしまてんこもり2022春」を実施
- ●区役所前花壇と江成公園花壇について、植替えを2回と、 毎月の手入れを実施

- ●「具体的取組」2項目中1項目の目標を達成
- ●集客人数にこだわらず、参加者満足度の高いイベントを開催することで区の魅力を伝える

経営課題4 区民が満足・納得できる区役所づくり

【概要】

●区政会議の運営、広聴・広報や窓口での接客改善など、区民の皆さまが満足・納得できるような区政運営を推進

【令和3年度の主な取組内容】

- ●区政会議の開催(本会議年2回/うち1回は書面開催)
- ●外部講師による職員研修を充実させた

- ●「具体的取組」4項目とも未達成
- ●区政会議での議論が、より直接的に施策に反映されるような仕組みを検討する。

自己評価の総括

【1年間の取組成果と今後取り組みたいこと】

- ■新型コロナウイルス感染症の影響が大きい1年間だったが、 事業実施時期の調整、感染対策を加味した取組や、ICTを活用 するなど、コロナ禍でも可能な限り事業実施に努めた。
- 「区役所窓口での対応格付け調査」について目標が達成できた。今後も区民の満足度が向上するような区政運営に努めたい。

【解決すべき課題と今後の改善方向】

- ・新型コロナウイルス感染症の感染防止策に配慮しながら日常 の取組を進める。
- ・新たな福島区将来ビジョンにおいて各施策の課題をより明確に整理したことから一層PDCAの徹底を図るほか、区政会議での議論の活性化や窓口におけるサービスアップなど、各施策の基盤となる区政運営の改善にも努める。